

Tubeless Type Air-Expansion Shaft for Rotary-Tool & Core

夢のエアシャフト

世界特許登録済

TM

Patented Worldwide

SeaVET

シーベツクツ



日本開発コンサルタント
Japan Development Consultants, Inc.

従来のエアシャフトの構造と問題点

The Problems of Conventional Air-Shaft.

短く細幅のラグは面圧が高いために紙管コアなどに
変形やダメージを与えることもあります

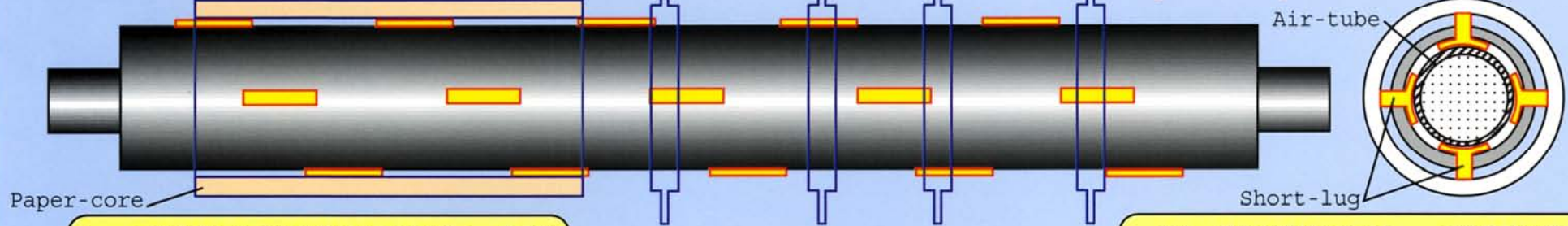
A number of short-lugs may damage the paper core.

短いラグは保持力が不均一となりやすく、ラグエッジ
部ではディスクの横ズレを起こすことがあります

Short lug may not expand uniformly.

多数のラグの断片が内部のチューブをよみ縮の度に
擦れるためチューブ破裂の原因となります

Rubber-tube may puncture suddenly, and
repair is very difficult at user's site.

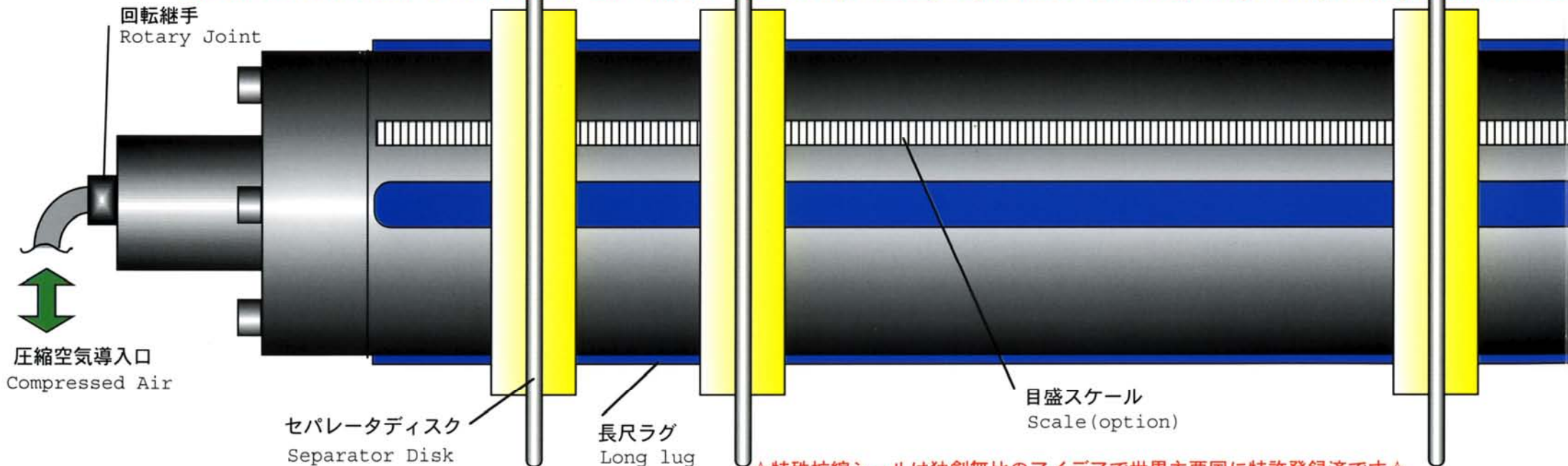


チューブを内蔵した中空外筒はタワミやすく、長尺軸
では回転振れを起こすことがあります

Long-hollow-shaft may be distorted, and it
may occur the rotating-vibration.

また、構造が複雑なためチューブ破損時は現場
での補修や交換は困難です

☆The "SealEX", tubeless type Air-shaft do not occur the puncture. ☆The long-mono-lug/seal assure uniform holding power at
☆Since no inner-tube is installed, the "SealEX" can design strong rigid shaft for heavy duty. ☆Light-weight aluminum sh



☆特殊拡張シールは独創無比のアイデアで世界主要国に特許登録済です☆

自己復帰型ラグシール方式
NEW CONCEPT TO AIR-SHAFT

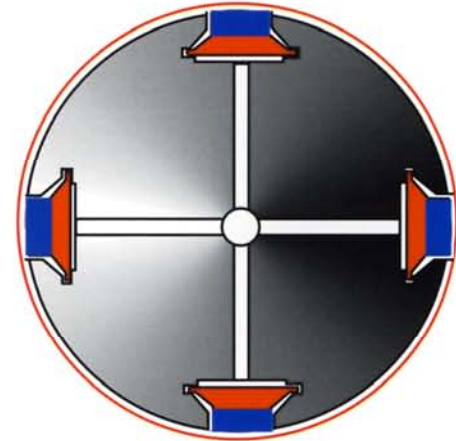
SealEX™

PATENTED WORLDWIDE
世界各国特許登録済
シーレックス

- 新型シャフトの特徴 (チューブレス長尺ラグ拡縮方式)**
- ☆ 特殊な断面形状の自己復帰型の弾性シールとフレキシブルな長尺ラグが一体化されて凸凹がないので、紙管コアや円盤ディスクの着脱や移動調整が非常にスムーズにできます。
 - ☆ 一体型長尺ラグが均等に拡大するので、外周のコアやディスクをセットした任意の位置に強力且つ確実に保持固定できます。
 - ☆ チューブレスなので小径長尺の場合でも剛性の大きな軸設計が可能となり、タワミによる芯振れ、回転ムラや振動もなく非常にスムーズな回転が得られます。
 - ☆ 特殊形状の自己復帰型弾性ラグシール部は長寿命に耐える構造ですが、万一故障の時でもそれぞれ個別に棒状のラグシールを引き抜いて現場で簡単に交換可能です。
 - ☆ 拡縮チューブを内蔵する必要がないので厚肉または中実軸の設計が可能となり、軽量のアルミ合金製シャフトも製造可能です。
 - ☆ オプションとして、目盛スケールをシャフト外面に取り付け可能です。

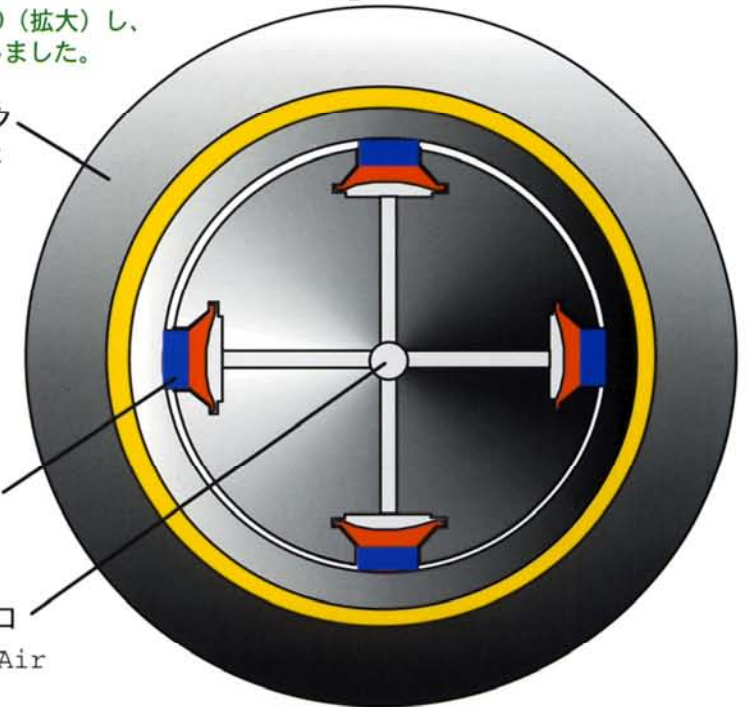
ラグの縮小状態図

Contraction



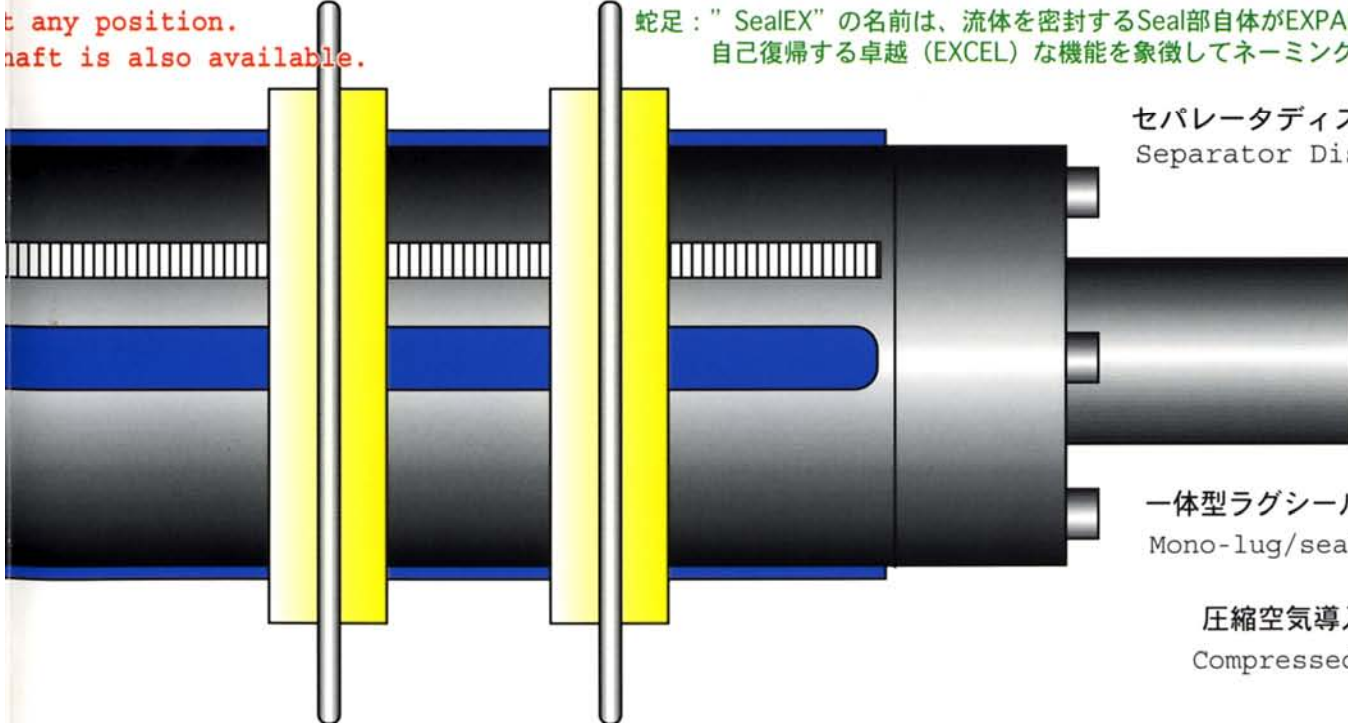
ラグの拡大状態図

Expansion



at any position.
shaft is also available.

蛇足: "SealEX" の名前は、流体を密封するSeal部自体がEXPAND (拡大) し、自己復帰する卓越 (EXCEL) な機能を象徴してネーミングしました。



☆すべての図は作動原理をわかりやすく説明のため実際の形状とは異なる部分があります☆

“SealEX” for BELTBRIDLE



「ベルトブライドル」用引出し式セパレータの実施例

“SealEX” for ROBELTOR



「ローベル」用引出し式セパレータの実施例

ご照会の際には下記の項目についてお知らせください

1. 用途：(ライン名称など) _____
2. 保持対象物：(紙管、鉄管、ディスク、その他) _____
3. 対象物の形状：(内径 ϕ) _____ mm. (外径 ϕ) _____ mm. (長さ) _____ mm.
4. 軸の形状：(軸径 ϕ) _____ mm. (有効長) _____ mm.
5. 処理材のデータ (金属スリッタ用セパレータの場合)

材質	: _____	
板厚範囲	: (最小) _____ mm.	(最大) _____ mm.
母材板幅	: (最小) _____ mm.	(最大) _____ mm.
スリット板幅	: (最小) _____ mm.	(最大) _____ mm.
スリット条数	: (最小) _____ 条	(最大) _____ 条
運転速度	: (最高) _____ m/min.	(常用) _____ m/min.
6. 処理材のデータ：(コア巻取りの場合)

材質	: _____	
処理材の幅	: (最小) _____ mm.	(最大) _____ mm.
巻取り外径	: (最小) _____ mm.	(最大) _____ mm.
巻取り速度	: (最高) _____ m/min.	(常用) _____ m/min.
7. 使用圧縮空気圧：(最高) _____ kg/cm² (常用) _____ kg/cm²
8. 軸端部(軸受)の形状：(図面または簡単なスケッチ)



JAPAN DEVELOPMENT CONSULTANTS, INC.

株式会社 日本開発コンサルタント

〒857-0852 長崎県佐世保市干尽町5番29号

HP-URL : <http://www.jdc-inc.co.jp>

TEL 0956 - 34 - 7500 FAX 0956 - 34 - 7501

5-29 HIZUKUSHI-CHO, SASEBO-CITY, NAGASAKI 857-0852, JAPAN